



MBニュース



【2019年中国産孟宗筍生産前産地情報】

丸松物産株式会社

孟宗筍の主要産地(福建省・浙江省・江西省・湖南省)の昨年10月下旬からの天候は、気温雨量ともに孟宗筍の生育に適した天候になったとの事です。

孟宗筍の生育周期として、昨年は裏年にあたり、原料が減産しましたが、今年は表年で原料は豊作になると予測されます。しかしながら、孟宗筍の収穫は重労働で、若者の働き手が少なく、収穫農家では、高齢化が進んでいます。この為、収穫量が昨年より大きく増産する事は、期待できません。

中国では原料の買い付けは重量で行うため、原料は今年も筒大クラスが多く、等内品や小クラス原料は少なくなると考えられます。生産量の割合で小クラスは、全体の10~15%、そのなかSSは3%程度です。

3月から本格的な生産期に入りますが、昨年は高値で取引された事で、今年は生産意欲も高くなっています。今後天候被害を受けずに減産すること無く、また、中国国内の需要増加がなければ、収穫期後半の4月下旬頃からは、原料価格は下がると予測されます。

弊社としましては、今後も詳細に情報を収集し、新たな情報が入りましたら、報告いたします。

【GDPが1兆元上回る中国の都市が16都市に】

「国内総生産」(GDP)が1兆元(1元は約16.3円)都市への仲間入りは、高い経済的実力の象徴となっている。中国の各都市の2018年の経済統計が続々と公開されており、寧波や鄭州のGDPが初めて1兆元を突破したことが明らかになった。これによりGDPが1兆元を上回る中国の都市は16都市となった。中国新聞網が伝えた。

寧波市統計局の統計によると、18年、同市のGDPは1兆745億5000万元に達し、初めて1兆元の大台を突破。中国でGDPが1兆元都市の仲間入りを果たした15番目の都市となった。

港の都市として世界的にも有名な寧波市の舟山港の貨物取扱量は10年連続で世界一。コンテナ取扱量は2635万1000基で、世界3位に躍進している。



鄭州市統計局の統計によると、18年の同市のGDPが速報値で前年比8.1%増の1兆143億3000万元に達し、経済規模は初めて1兆元の大台を突破した。

寧波と鄭州が「GDP1兆元都市」への仲間入りを果たしたことで、中国でGDPが1兆元以上の都市は計16都市になった。

1兆元を突破した時期を見ると、先頭を切ったのは上海で2006年。次に北京が08年に1兆元を突破した。以下、10年広州、11年深セン、天津、蘇州、重慶、14年武漢、成都、15年杭州、16年南京、青島、17年無錫、長沙と続いた。

地域別に見ると、GDP1兆元超の都市が一番多いのは長江デルタで6都市(上海、蘇州、杭州、南京、無錫、寧波)。16都市のうち、最上ランクに位置するのは上海と北京で、GDPが3兆元に達している。
「人民網日本語版」2019年2月20日より抜粋

【新規販売商品情報】

	商品名	TSFココナッツミルク	
	弊社見解	香りが程よく、ミルクのように白っぽく、なめらかで甘味があり、食べやすい商品です。	
	主要原材料	ココナッツ、安定剤、乳化剤	
	賞味期限	製造日より2年	
	使用上の注意	よく振ってから開缶して下さい	

クックパッド・丸松物産キッチンへGO



自社製品のアレンジメニューを「クックパッド 丸松物産」で検索していただくとご覧いただけます。